私たち国立病院機構は
国民一人ひとりの健康と我が国の医療の向上のために
たゆまぬ意識改革を行い、
健全な運営のもとに患者の目線に立って
懇切丁寧に医療を提供し、
質の高い臨床研究、教育研修の推進につとめます

国立病院機構は
皆さんを歓迎します

独立行政法人国立病院機構
理事長　新木 一弘

国立病院機構は全国に139の病院を展開する日本最大の病院組織です。運営病床数は５万床を超え、全国の病床の約３％を占めています。国立病院機構は、平成16年に国が直轄する国立病院・療養所から独立行政法人になり、自律性を持って効率的な運営を行い、医師・看護師をはじめすべての構成メンバーの努力により、社会の期待に応えられる方向へと力強く歩んできました。

国立病院機構は３つの大きな使命を担っています。その中心となるのは診療事業であり、患者の目線に立った安心・安全な質の高い医療を提供することです。急性期医療をはじめ、重症心身障害、神経難病や筋ジストロフィーなどの神経・筋疾患、結核などの感染症、精神疾患などのセーフティネット分野の医療では、我が国における中心的役割を果たしています。さらに、災害時には病院ネットワークを活用して医療支援を行うことも重要な任務の一つとしています。

第２の使命が教育研修です。人材の確保・育成等を行うため、特に若手医師の教育・研修に力を入れています。地域の中核病院として日常診療で経験する頻度の高い病態に接することができる環境を提供するとともに、セーフティネット分野の医療のように、一般の病院では経験できないような領域を学べる環境を提供し、我が国の未来の医療を支える人材の育成に貢献しています。また、専門研修では、国立病院機構全体において17の基本領域で120の基幹プログラムが日本専門医機構の認定を受けており、都市部から地方の医療機関にいたるまで、多様な環境で専門医を目指す若手医師を受け入れています。

第３の使命は臨床研究の推進です。臨床能力にすぐれ、かつ、明日の医療を切り開くリサーチマインドを持った医師の養成が重要と考えています。わが国では、基礎医学研究では多くの優れた成果を挙げていますが、それを実際に患者さんの元に届けるためのトランスレーショナルリサーチや薬剤・医療機器の臨床適用を目指す治験では、国際的にみてもさらに力を注ぐ必要があると指摘されています。国立病院機構のネットワークを活かした臨床研究や治験にも力を入れており、臨床研修の時から臨床研究にも関わっていただきたいと考えています。これからは、わが国から世界に向けて臨床のエビデンスを発信し、新しい有効な治療法を開発していくことが大いに期待されます。臨床研修医から専門研修を経て高い診療能力を備えると共に、リサーチマインドを持って現場の医療に取り組む優れた臨床医となっていけるように、国立病院機構は支援をしてまいります。

最後に、臨床研修医・専攻医の皆さんとこれから医師になる学生の皆さんにお伝えしたいことがあります。研修中は、知識や技術の習得だけでなく、患者さんやご家族との信頼関係を築けるような人間力も大切にしながら、研鑽に努めてください。わが国においては、人口減少に伴う患者数の減少や生産年齢人口の減少など、医療を取り巻く環境は厳しい状況にあり、求められる医療の形も大きく変化してきています。これらの問題に向き合いつつ、我が国の未来の医療を支える主役となるような、意欲に燃えた若手医師の皆さんを心よりお待ちしています。

目次
contents

5 ● 国立病院機構の運営方針について
6 ● 臨床研修
6 ● 専門研修
7 ● NHOフェローシップ制度
7 ● 医師のための教育研修の充実
8 ● NHO NEW WAVE
161 ● 国立病院機構139病院所在地一覧

都道府県	病院名	臨床研修	専門研修	頁
北海道東北				**11**
北海道	北海道がんセンター	協	連	13
	北海道医療センター	基	基 連	14
	函館医療センター	基	連	15
	旭川医療センター	基	基 連	16
	帯広病院	協	連	17
青森県	弘前総合医療センター	基	連	18
	八戸病院	協	連	19
	青森病院	協	連	20
岩手県	盛岡医療センター	協	連	21
	花巻病院	協	連	22
	岩手病院	協	連	23
	釜石病院	協	連	24
宮城県	仙台医療センター	基	基 連	25
	仙台西多賀病院	協	連	26
	宮城病院	協	連	27
秋田県	あきた病院		連	28
山形県	山形病院	協	連	29
	米沢病院	協	連	30
福島県	福島病院	協	連	31
	いわき病院	協	連	32
関東信越				**33**
茨城県	水戸医療センター	基	基 連	35
	霞ヶ浦医療センター	基	連	36
	茨城東病院	協	連	37
栃木県	栃木医療センター	協	基 連	38
	宇都宮病院	協	連	39
群馬県	高崎総合医療センター	基	基 連	40
	渋川医療センター	基	連	41
埼玉県	西埼玉中央病院	基	連	42
	埼玉病院	基	基 連	43
	東埼玉病院	協	連	44
千葉県	千葉医療センター	基	基 連	45
	千葉医療センター千葉東病院	協	連	46
	下総精神医療センター	協	基 連	47
	下志津病院	協	基 連	48
東京都	東京医療センター	基	基 連	49
	災害医療センター	基	基 連	50
	東京病院	協	基 連	51
	村山医療センター		連	52
神奈川県	横浜医療センター	基	基 連	53
	久里浜医療センター	協	基 連	54
	箱根病院		連	55
	相模原病院	基	基 連	56
	神奈川病院	協	連	57
新潟県	西新潟中央病院	基	連	58
	新潟病院	協	基 連	59
	さいがた医療センター	協	基 連	60
山梨県	甲府病院		連	61
長野県	まつもと医療センター	基	基 連	62
	信州上田医療センター	基	連	63
	小諸高原病院	協	基 連	64
東海北陸				**65**
富山県	富山病院		連	67
	北陸病院	協	基 連	68
石川県	金沢医療センター	基	基 連	69
	医王病院	協	連	70
	七尾病院	協	連	71
	石川病院		連	72
岐阜県	長良医療センター	基	連	73
静岡県	静岡てんかん・神経医療センター	協	連	74
	天竜病院	協	連	75
	静岡医療センター	基	基 連	76
愛知県	名古屋医療センター	基	基 連	77
	東名古屋病院	協	連	78
	東尾張病院	協	連	79
	豊橋医療センター	基	連	80
三重県	三重病院	協	連	81
	鈴鹿病院	協	連	82
	三重中央医療センター	基	連	83
	榊原病院	協	連	84

臨床研修		専門研修	
基	基幹型	基 連	基幹及び連携
協	協力型	基	基幹
協	協力施設	連	連携

都道府県	病院名	臨床研修	専門研修	頁
近畿				**85**
福井県	敦賀医療センター	協	連	87
	あわら病院	協	連	88
滋賀県	東近江総合医療センター	基	基 連	89
	紫香楽病院		連	90
京都府	京都医療センター	基	基 連	91
	宇多野病院	協	基 連	92
	舞鶴医療センター	基	基 連	93
	南京都病院	協	連	94
大阪府	大阪医療センター	基	基 連	95
	近畿中央呼吸器センター	協	連	96
	大阪刀根山医療センター	協	連	97
	大阪南医療センター	基	基 連	98
兵庫県	神戸医療センター	基	基 連	99
	姫路医療センター	基	基 連	100
	兵庫あおの病院		連	101
	兵庫中央病院	協	連	102
奈良県	奈良医療センター	協	連	103
	やまと精神医療センター	協	基 連	104
和歌山県	南和歌山医療センター	基	連	105
	和歌山病院	協	連	106
中国四国				**107**
鳥取県	鳥取医療センター	協	連	109
	米子医療センター	基	連	110
島根県	松江医療センター	協	連	111
	浜田医療センター	基	連	112
岡山県	岡山医療センター	基	基 連	113
	南岡山医療センター	協	連	114
広島県	呉医療センター	基	基 連	115
	福山医療センター	基	基 連	116
	広島西医療センター	基	連	117
	東広島医療センター	基	基 連	118
	賀茂精神医療センター	協	連	119
山口県	関門医療センター	基	連	120
	山口宇部医療センター	協	連	121
	岩国医療センター	基	基 連	122
	柳井医療センター	協	連	123
徳島県	とくしま医療センター東病院	協	連	124
	とくしま医療センター西病院	協	連	125
香川県	高松医療センター	協	連	126
	四国こどもとおとなの医療センター	基	基 連	127
愛媛県	四国がんセンター	協	連	128
	愛媛医療センター	協	連	129
高知県	高知病院	基	連	130
九州				**131**
福岡県	小倉医療センター	基	基 連	133
	九州がんセンター		連	134
	九州医療センター	基	基 連	135
	福岡病院	協	連	136
	大牟田病院		連	137
	福岡東医療センター	基	基 連	138
佐賀県	佐賀病院	基	連	139
	肥前精神医療センター	協	基 連	140
	東佐賀病院	協	連	141
	嬉野医療センター	基	連	142
長崎県	長崎病院	協	連	143
	長崎医療センター	基	基 連	144
	長崎川棚医療センター	協		145
熊本県	熊本医療センター	基	基 連	146
	熊本南病院	協	連	147
	菊池病院	協	連	148
	熊本再春医療センター	協	連	149
大分県	大分医療センター	協	連	150
	別府医療センター	基	基 連	151
	西別府病院	協	連	152
宮崎県	宮崎東病院	協	連	153
	都城医療センター	協	連	154
	宮崎病院	協	連	155
鹿児島県	鹿児島医療センター	基	基 連	156
	指宿医療センター	協	連	157
	南九州病院	協	連	158
沖縄県	沖縄病院	協	連	159
	琉球病院	協	基 連	160

国立病院機構の運営方針について

平成16年4月に発足した国立病院機構は、全国139病院の病院を一つの法人として運営しており、①診療事業、②臨床研究事業、③教育研修事業を一体として実施することで、医療の向上、公衆衛生の向上・増進に寄与しています。

詳細については、下記のQRコードをご参照下さい。
「国立病院機構パンフレット」
https://nho.hosp.go.jp/about/cnt1-0_000002.html

診療事業

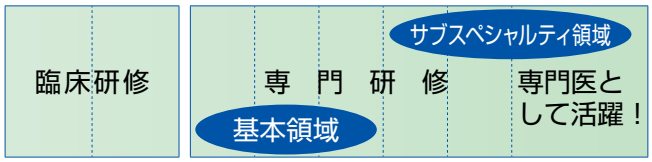
医療の提供・国の医療政策への貢献・地域医療への貢献

- ５疾病・６事業
- 地域医療
- 災害等における活動
- 新興感染症等への対応
- セーフティネットとしての確実な医療提供
- 医療の質・患者満足度向上のための取組
- 医療安全対策の充実

教育研修事業

国立病院機構では、臨床研修の基幹型臨床研修施設として54施設、協力型臨床研修施設として107施設が指定を受けており、各病院のプログラムに基づき、研修医の養成に取り組んでいます。また、専門医制度に対応した研修体制を整え、臨床研修からサブスペシャリティ領域までシームレスな研修を行っています。
これらの研修にとどまらず、当機構の139病院からなるネットワークを活かしたオリジナリティのある教育研修も展開しています。

良質な医師を育てる研修



NHOフェローシップ

臨床研究事業

国立病院機構のスケールメリット、豊富な症例と一定の質を確保することが可能という特徴を活かして、「NHO共同臨床研究」を推進しています。毎年、「EBM・ネットワーク共同研究」、「研究代表医師育成のための臨床研究（PI育成研究）」を新規課題として募集・採択しています。

詳細については、下記のQRコードをご参照下さい。

「研究事業」
https://nho.hosp.go.jp/research/

国立病院機構の概要

1．設置根拠
独立行政法人国立病院機構法（平成14年法律第191号）に基づく中期目標管理法人

2．組織の規模
病院数：139病院／病床数：50,417床（令和８年４月時点）
附属看護師等養成所数　看護師課程：26校／助産師課程：３校／リハビリテーション学院：１校（令和８年１月時点）

3．常勤職員数
約63,000名（医師：約6,000名／看護師：約41,000名／その他：約16,000名）（令和８年１月時点）

臨床研修

国家試験合格後の全ての医師に義務付けられている臨床研修を、国立病院機構の臨床研修指定病院で行うことができます。各病院では、日常診療で頻繁に遭遇する病気に適切に対応するための基本的な診療能力（態度、技能、知識）を全ての医師が身につけられるよう、研修を提供しています。また技術だけではなく医師としての人格を持ち合わせた若手医師の育成にも取り組んでいます。令和７年度においては、1,166名の臨床研修医が研修プログラムに参加しています。（基幹型臨床研修病院：897名 協力型臨床研修病院269名）

専門研修

国立病院機構では、臨床研修終了後に専門医取得を目指す若手医師が安心して研修ができる環境を整えています。日本専門医機構認定の専門医制度においては、臨床医学の主な構成領域として19の基本領域が定められており、国立病院機構では、このうち17領域について、51病院で専門研修プログラムを整備し、基幹施設として認定されています。また、当機構以外の基幹施設が実施する専門研修プログラムの連携施設となり、地域における循環型の専門研修を103病院で提供しています。

令和７年度には、これらの基幹施設と連携施設の研修プログラムに延べ727名の専攻医が参加し、十分な知識・経験を持ち、患者から信頼される標準的な医療を提供できるとともに、先端的な医療を理解し情報提供できる専門医を目指し、研修を受けています。

基本領域よりもさらに細分化した領域横断的で専門性が高いサブスペシャルティ領域の専門医取得、例えば、内科専門医取得後に消化器内科や循環器内科などの専門医の取得を目指すことができるようにサブスペシャルティ領域の専門研修施設に認定されている施設もあります。

専門医制度における国立病院機構の状況

19領域のプログラム数（令和７年４月時点）

専門領域	基幹施設
内科	37
小児科	6
皮膚科	1
精神科	11
外科	11
整形外科	4
産婦人科	5
眼科	3
耳鼻咽喉科	1
泌尿器科	1
脳神経外科	0
放射線科	3
麻酔科	8
病理	1
臨床検査	0
救急科	12
形成外科	1
リハビリテーション	1
総合診療科	14

◆ 51病院が基幹施設として、17領域
120プログラムの認定を受けています。

NHOフェローシップ制度

国立病院機構のネットワークを活かし、当機構に所属する医師が自身のスキルアップや研鑽を目的として、一定期間、所属病院とは異なる国立病院機構の病院で研修ができる独自の制度です。

※現在23病院41プログラムがフェローシップ制度の協力施設として登録されています。
https://nho.hosp.go.jp/education/cnt1-0_000473.html

医師のための教育研修の充実

医師の教育・育成では、臨床研修や専門研修にとどまらず、当機構の139病院からなるネットワークを活かした独自の幅広い教育研修を展開して、多くの医師が希望するキャリアパスを歩むことができるような教育体制を整えています。

● 良質な医師を育てる研修

臨床研修医・専攻医など医師や専門医を目指す医師を主な対象として、国立病院機構のネットワークを活用し、各領域の専門性に秀でた指導医が講師を務める、講義と技術習得を組み合わせたセミナー形式の実地研修です。

● チーム医療研修

医療の質向上を目指し、メディカルスタッフも対象として、専門知識の強化、チーム医療推進の支援を目的とした実地研修です。

● 重症心身障害児（者）医療に関する研修

重症心身障害児（者）医療に携わる医師や関心のある医師を対象として、実際の医療機器を用いたハンズオンや、臨床上の課題である意思決定・臨床倫理についてのグループワークを組み合わせた実地研修です。

2026（R8）年度　医師を対象とする研修の予定一覧

【良質な医師を育てる研修】

No.	研修名	場　所	開催時期
①	センスとスキルを身につけろ！未来を拓く消化器内科セミナー	金沢医療センター	2026/8/6(木)～8/7(金)
②	病院勤務医に求められる総合内科診療スキル	本部	2026/8/28(金)～8/29(土)
③	救急・集中治療セミナー	高崎総合医療センター	2026/10/15(木)～10/16(金)
④	結核・非結核性抗酸菌症・真菌症に関する研修	東名古屋病院	2026/10/30(金)
⑤	神経・筋（神経難病）診療研修	医王病院	2026/11/20(金)～11/21(土)
⑥	脳卒中関連疾患　診療能力パワーアップセミナー	仙台医療センター	2026/11/27(金)～11/28(土)
⑦	呼吸器疾患に関する研修	岡山医療センター	2027/2/4(木)～2/5(金)
⑧	循環器疾患に関する研修	岡山医療センター	2026/11/19(木)～11/20(金)
⑨	小児疾患・小児救急に関する研修	岡山医療センター	2027/1/21(木)～1/22(金)
⑩	腹腔鏡セミナー	未定	未定

【チーム医療研修】

No.	研修名	場　所	開催時期
⑪	チームで行う小児救急・成育	岡山医療センター	2026/10/8(木)～10/9(金)

【重症心身障害児（者）医療に関する研修】

No.	研修名	場　所	開催時期
⑫	重症心身障害児（者）医療に関する研修	南岡山医療センター	2026/12/3(木)～12/4(金)

※研修の予定は変更になる場合があります。

また現在実施している以下の医師対象の研修においては、医師不足が深刻なセーフティネット分野も含めて、他の診療領域で臨床経験を積んだ医師のセカンドキャリアのきっかけとなるようなリカレント教育の充実（既存研修の受講対象範囲の拡大など）を図っています。

NHO NEW WAVE

研修医・専攻医のためのコミュニケーション情報誌「NHO NEW WAVE」を年２回発行しております。全国の国立病院機構の取組みや特色、国立病院機構本部が主催する研修情報、国立病院総合医学会における「若手医師フォーラム」などの紹介をしていますので、ぜひご一読ください。　https://nho.hosp.go.jp/education/education_nho.html

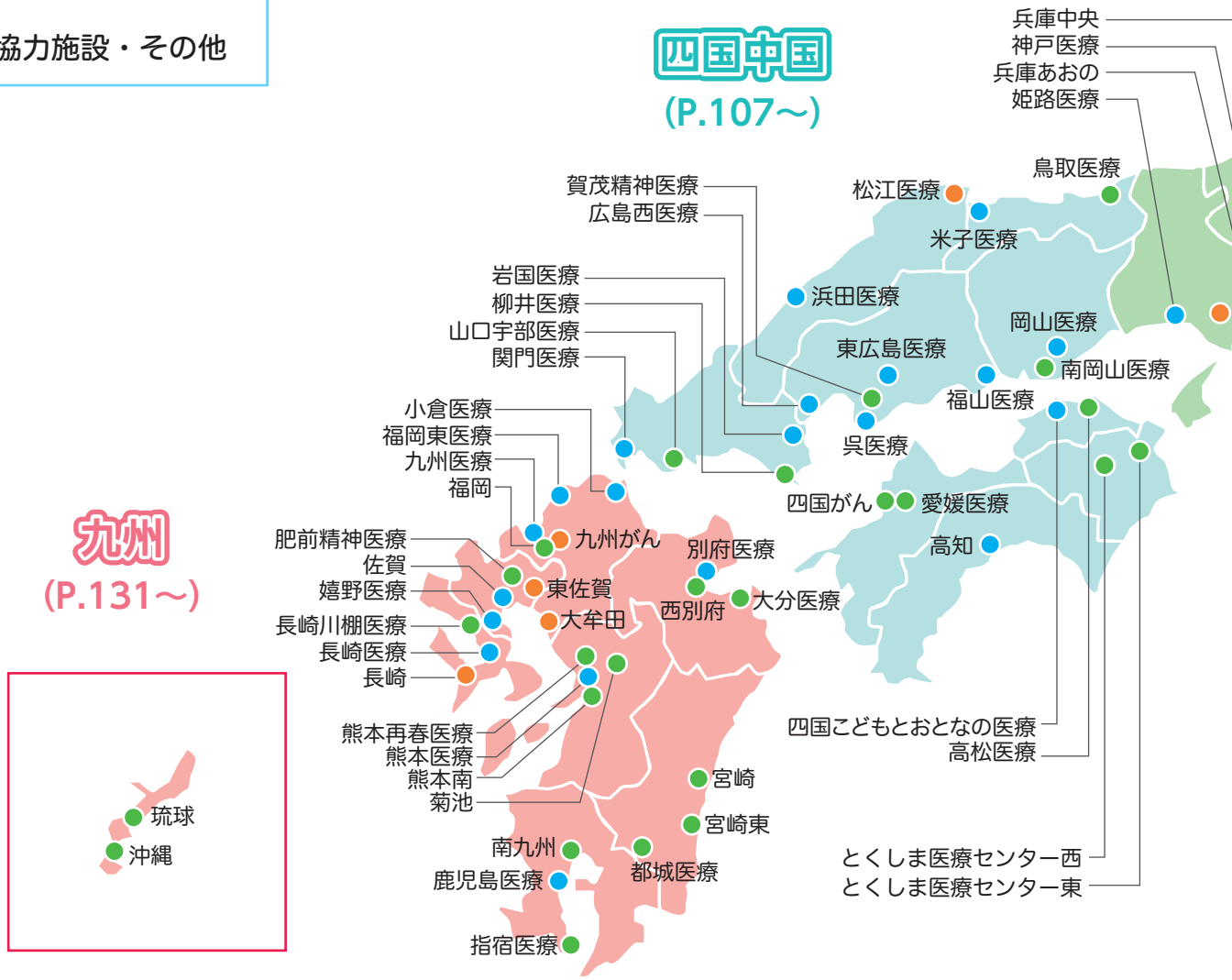
Map

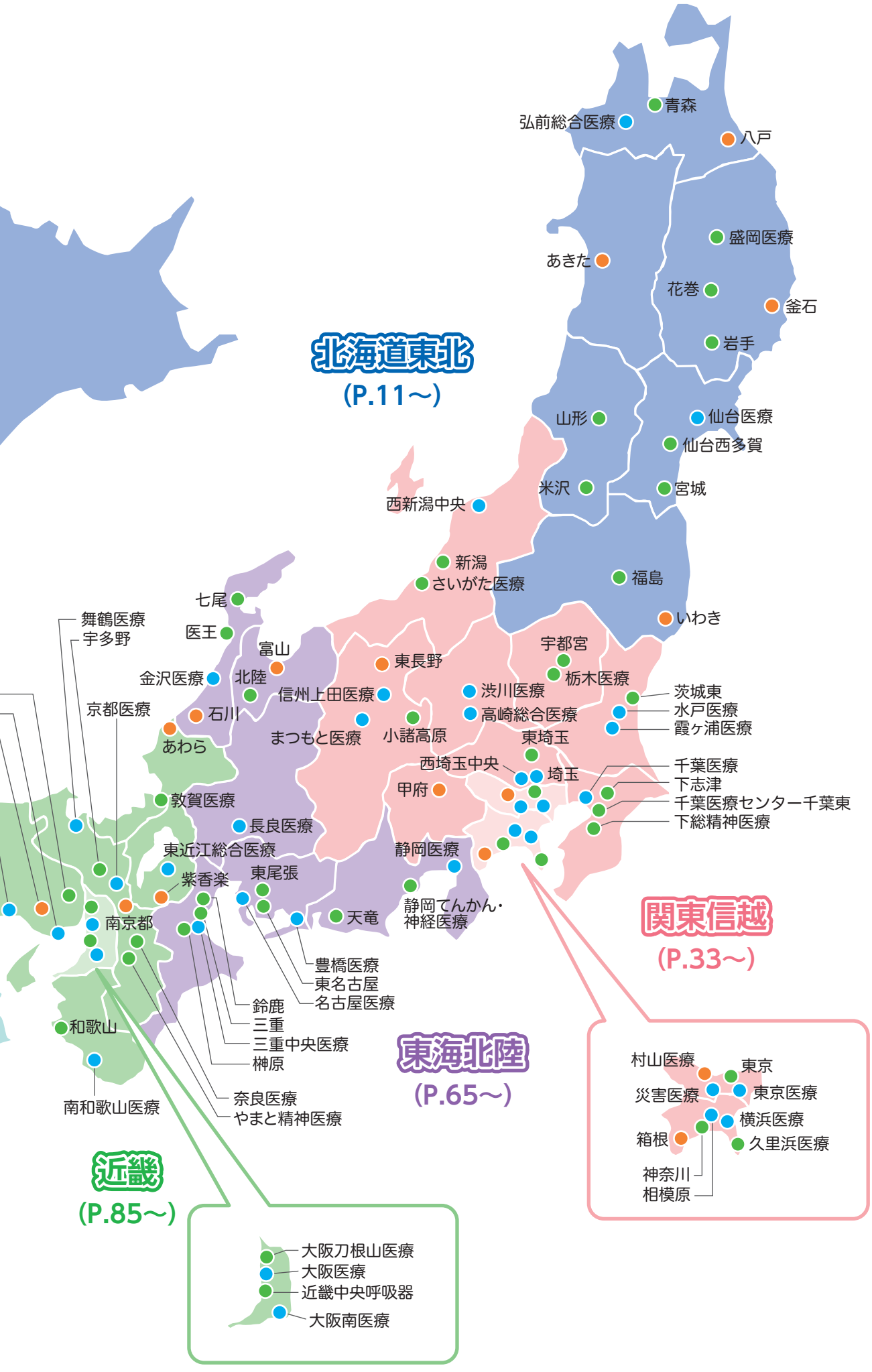
国立病院機構139病院 所在地一覧

- 基幹型
- 協力型
- 協力施設・その他

四国中国
(P.107～)

九州
(P.131～)




北海道東北
(P.11～)
弘前総合医療
青森
八戸
盛岡医療
あきた
花巻
釜石
岩手
山形
仙台医療
仙台西多賀
米沢
宮城
西新潟中央
新潟
さいがた医療
福島
いわき
七尾
舞鶴医療
宇多野
医王
富山
宇都宮
東長野
金沢医療
北陸
栃木医療
信州上田医療
渋川医療
茨城東
京都医療
石川
高崎総合医療
水戸医療
まつもと医療
小諸高原
霞ヶ浦医療
あわら
東埼玉
西埼玉中央
埼玉
千葉医療
甲府
下志津
敦賀医療
千葉医療センター千葉東
長良医療
下総精神医療
東近江総合医療
静岡医療
紫香楽
東尾張
静岡てんかん・神経医療
南京都
天竜
関東信越
(P.33～)
豊橋医療
東名古屋
名古屋医療
鈴鹿
三重
和歌山
三重中央医療
榊原
東海北陸
(P.65～)
南和歌山医療
奈良医療
やまと精神医療
村山医療
東京
災害医療
東京医療
横浜医療
箱根
久里浜医療
神奈川
相模原
近畿
(P.85～)
大阪刀根山医療
大阪医療
近畿中央呼吸器
大阪南医療